

一般社団法人 日本産業精神保健学会 令和8年度 会員総会

令和8年8月2日
於： 枚方市総合文化芸術センター

訃報

名誉会員 飯島 美世子 先生

(令和8年7月1日ご逝去)

報告内容

1. 会員現況
2. 新体制について
3. 令和7年度事業報告
4. 委員会報告
5. 専門部会報告
6. 理事選出方法の改正
7. 学術総会
8. その他

1. 会員現況

1) 会員現況(令和8年5月31日現在)

- 個人会員数 : 1,467名
 - 代議員 : 140名
 - 一般会員 : 1,283名
 - 名誉会員 : 18名
 - 賛助会員 : 22団体
 - 顧問 : 1名
 - 寄贈会員 : 3件

2) 新規入会者(令和7年6月1日～8年5月31日)

- 一般会員 : 119名

3) 退会者 : 93名(同上)

2. 新体制について

・選挙理事(20名)

公示: 令和8年5月12日

選挙管理委員会: 伊藤幸生 加来明希子 染村宏法
松田由美江 島本さと子

投開票立会人: 春日美歩子 山田博貴

立候補者数: 25名

投票期間: 令和年6月15日(月)～6月23日(火)まで

・推薦理事(10名)

推薦理事選考委員会: 令和8年6月30日

委員長 黒木宣夫(役職指定)

委員: (理事) 田中克俊 吉村靖司 島津明人 三木明子
(代議員) 小林由佳 石川浩二 吉川悦子 真船浩介

2. 新体制について(五十音順、敬称略)

- ・理事長 田中克俊*
- ・副理事長 島津明人* 吉川徹* 渡辺洋一郎*
- ・幹事 小山善子 河合智則
- ・理事 出雲谷恭子 市来真彦 井上幸紀 江口尚
大塚泰正 大庭さよ 加藤憲忠* 鎌田直樹
川上憲人 後藤剛* 小林由佳 佐々木美奈子
佐藤恵美* 佐渡充洋 島津美由紀 高野知樹*
田原裕之 錦戸典子* 林果林 真船浩介
丸岡秀一郎 三木明子 三柴丈典 吉川悦子
吉村靖司*(事務局長) 渡邊衡一郎

*業務執行理事

3. 令和7年度事業報告

1) 会議の開催について

■ 業務執行理事会

- ・令和7年7月9日、令和8年2月5日

■ 理事会

- ・令和7年7月24日、令和8年2月28日・4月22日(電磁的)・
9月26日(電磁的)

■ 代議員総会(社員総会)

- ・令和7年8月23日、(電磁的)11月7日

3. 令和7年度事業報告

2) 第32回大会

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス（予定、東京都）

日程：令和7年8月23日（土）・24日（日）

オンデマンド配信 9月1日～9月30日

テーマ：変化の時代におけるキャリアの多様性

～

産業精神保健における方向性と支援のあり方を探る～

大会長：大庭 さよ（メンタルサポート&コンサル東京 合同会社）

副会長：小林 由佳（法政大学）

事務局長：佐倉 健史（さんぎょうい株式会社）

3. 令和7年度事業報告

3) 令和7年度決算報告1

損益計算書（収支計算書）

自2025年6月1日至2026年5月31日
(自令和7年6月1日至令和8年5月31日)

収入の部

(単位：円)

科 目	2026年5月期予算 (A)	2026年5月期決算額 (B)	差 異 (A)-(B)	備 考
会費収入	11,200,000	11,362,000	-162,000	
入会金	248,000	366,000	-118,000	一般会員122名
年会費	10,952,000	10,996,000	-44,000	
一般会員会費	8,652,000	8,876,000	-224,000	1268名
代議員会費	1,740,000	1,680,000	60,000	140名
賛助会員会費	560,000	440,000	120,000	22名
学会誌販売収入	20,000	55,805	-35,805	バックナンバー販売
研修セミナー参加費収入	3,080,000	3,276,000	-196,000	産業医講習会、事例検討会
専門職認定・更新料収入	135,000	7,000	128,000	更新1名×7,000円
定例学術集会開催支援金戻入	0	300,000	-300,000	
定例学術集会収入	13,000,000	13,743,554	-743,554	第32回大会
受取寄付金	5,000	0	5,000	
雑収入	50,000	5,477	44,523	預金利息ほか
収入合計	27,490,000	28,749,836	-1,259,836	
前年度繰越金	18,326,738	18,326,738	0	
合 計	45,816,738	47,076,574	-1,259,836	

3. 令和7年度事業報告 3) 令和7年度決算報告2

支出の部

	2026年5月期予算 (A)	2026年5月期決算額 (B)	差 異 (A)－(B)	備 考
事業費	20,165,000	20,236,313	-71,313	
学会誌発行費	3,200,000	3,634,900	-434,900	33-2・3・4号、34-1号
編集制作費	3,200,000	3,634,900	-434,900	
特別号製作費	0	0	0	
定例学術集会開催支援金	300,000	300,000	0	
定例学術集会支出	13,000,000	13,575,052	-575,052	第32回大会
理事長賞・島悟賞賞金	100,000	100,000	0	吉川先生, 吉村先生
特定研究助成金	250,000	100,000	150,000	橋本先生
会議費	50,000	131,700	-81,700	業務執行理事会
旅費交通費	50,000	20,190	29,810	
研修セミナー会費	2,200,000	2,274,595	-74,595	産業医講習会、事例検討会
委員会費	0	0	0	
専門部会費	165,000	34,426	130,574	看護職部会、心療内科医部会
専門職支出	100,000	65,450	34,550	新規申請、更新申請管理業務
広報費	750,000	0	750,000	
事務費	1,590,000	1,349,294	240,706	
減価償却費	270,000	271,480	-1,480	HP製作費用
消耗品費	200,000	49,666	150,334	コピー費用他
印刷費	200,000	0	200,000	会費案内等 (2026年度)
通信費	400,000	188,606	211,394	レターパック, ヤマト運輸他
支払手数料	500,000	831,787	-331,787	GOM事務手数料、カード手数料
雑費	20,000	7,755	12,245	振込手数料他
報酬料	500,000	423,500	76,500	税理士報酬
租税公課	95,000	110,712	-15,712	印紙、都民税均等割額ほか
業務委託費	4,200,000	3,584,275	615,725	毎日学術フォーラム業務委託費
貸倒損失	0	559,000	-559,000	会員20名
予備費	300,000	0	300,000	
支出合計	26,850,000	26,263,094	586,906	
次年度繰越金	18,966,738	20,813,480	-1,846,742	
合計	45,816,738	47,076,574	-1,259,836	
収支差額	640,000	2,486,742	-1,846,742	

3. 令和7年度事業報告

3) 令和7年度決算報告3

2023年5月期

貸借対照表
2026年5月31日現在
(令和8年5月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
流動資産	22,630,093	流動負債	1,884,483
小口現金	0	前受金	59,000
普通預金	2,347,020	未払金	1,570,694
ゆうちょ銀行(年会費)	18,823,073	未払法人税	70,000
未収入金	1,460,000	預り金	184,789
固定資産	67,870	次年度繰越金	20,813,480
ソフトウェア	67,870	前年度繰越金	18,326,738
		当年度収支差額	2,486,742
合 計	22,697,963	合 計	22,697,963

財産目録
2026年5月31日現在
(令和8年5月31日現在)

(単位:円)

資産の部

勘定科目	摘 要	金 額
流動資産		
預 金	普通預金(みずほ/高田馬場支店:4010902)	2,347,020
ゆうちょ銀行	年会費等振込用口座(00140-0-373534)	18,823,073
未収入金	クレジットカード6月入金分、会費分	1,460,000
固定資産		
ソフトウェア	HP製作費用	67,870
合 計		22,697,963

負債の部

勘定科目	摘 要	金 額
流動負債		
前受金	2026年度会費	59,000
未払金	毎日学術フォーラム2月4月5月分、講習会謝金等	1,570,694
未払法人税	都民税均等割額	70,000
預り金	謝金、税理士報酬源泉税	184,789
合 計		1,884,483

正味財産の部

勘定科目	摘 要	金 額
正味財産		
次年度繰越金		20,813,480
前年度繰越金		18,326,738
本年度収支差額		2,486,742
合 計		20,813,480

3. 令和7年度事業報告 4) 監査報告

監査報告書

一般社団法人 日本産業精神保健学会
理事長 黒木 宣夫 殿

令和 7 年度 一般社団法人日本産業精神保健学会 決算報告書を監査した結果、正確妥当なものと認めます

令和 8 年 7 月 5 日

監事 小山 善子 

令和 8 年 7 月 10 日

監事 河合 智 則 

4. 委員会報告

1) 会則検討委員会

2) 教育研修委員会

3) 研究推進委員会

4) 研究倫理委員会

5) 財務委員会

6) 自殺予防委員会

7) 渉外委員会

8) 精神疾患と業務関連性に関する委員会

9) 専門職制度委員会

4. 委員会報告

10) 代議員選出委員会

11) 表彰選考委員会

12) 編集委員会

13) 広報委員会

14) 公務員のメンタルヘルスに関する委員会

15) 医療従事者の精神保健支援委員会

16) 治療と仕事の両立支援に関する委員会

17) ダイバーシティとインクルージョンに関する委員会

4. 委員会報告

2) 教育研修委員会 (田中克俊委員長)

第1回 産業医講習会 2026年3月29日(日)

日本医師会認定産業医制度単位 生涯研修4単位(専門1更新1実地2)

職場におけるメンタルヘルス対策(佐々木孝治)

働く世代の認知機能を守る(工藤喬)

高齢労働者のメンタルヘルス(高野知樹、後藤剛、工藤喬、渡辺洋一郎)

第2回産業医講習会 2026年5月10日(日)

生涯研修4単位(専門1、更新1、実地3)

産業医としてのメンタル面談の基礎(林幹浩)

行動科学を生かした産業医メンタル面談(林幹浩、舘野聡子、松本理、渡邊有紀)

第2回事例検討会 2026年1月12日(月・祝)

復職後に勤怠が乱れる事例、休職満了前面談の事例

スーパーバイザー: 加藤憲忠

講師: 山本誠、宮崎洋介

ファシリテーター: 春日実穂、後藤剛、田村三太、佐倉健史

第3回事例検討会 2026年4月26日(日)

職場での自殺の事後対応(ポストベンション)を考える

4. 委員会報告

3) 研究推進委員会（島津明人委員長）

- ・2026年度研究助成金の選考

橋本和明（東邦大学医療センター大森病院心療内科）

「エゴグラム特性による就業移行の予測モデルの構築」

10万円助成決定

- ・2027年度研究助成金の選考

2027年1月末日締切、採否結果は同年2月末日までに通知

研究期間2027年4月1日～2028年3月31日

- ・研究成果の取り扱いについて

助成を受けた研究で必須である、大会での口演発表および学会誌「産業精神保健」での発表を遵守いただくための応募要項改訂を検討中

4) 研究倫理委員会（田中克俊委員長）

- ・審査実績なし

4. 委員会報告

5) 財務委員会（渡辺洋一郎委員長）

- ・令和7年度収支計算書の確認
- ・令和8年度事業計画、予算案の検討

6) 自殺予防委員会（荒井稔委員長）

- ・自殺予防週間(9月10日～16日)、自殺対策強化月間(3月)への協力
学会ホームページ掲載、メール案内など

9) 専門職制度委員会（吉村靖司委員長）

- ・学会認定専門職 90名
- ・今年度新規認定 2名(杉井たつ子、大原博美)

4. 委員会報告

11) 表彰選考委員会

令和8年度学会表彰

理事長賞：田中 克俊 先生

(北里大学大学院医療系研究科産業精神保健学)

島 悟 賞：後藤 剛 先生

(山形さくら町病院／産業メンタルヘルスケア株式会社)

4. 委員会報告

12) 編集委員会（田中克俊委員長）

- ・委員会開催日

令和7年8月25日、12月8日、令和8年3月30日、5月20日

- ・発刊実績

33-2 職場における対話の新しい価値を考える

33-3 仕事における孤立・孤独：産業精神保健における新たな課題

33-4 働き方改革における労働時間規制・過労死防止と「2024年問題」

34-1 第32回日本産業精神保健学会 大会特集号

34-2 いかにスムーズに復職するのか、させるのか
～職場復帰支援のこれまでとこれから～

4. 委員会報告

13) 広報委員会(高野知樹委員長)

- ・学会ホームページを令和6年12月リニューアル以降大きなトラブルなく運用中
- ・学会ロゴマーク作成を検討中
- ・学会誌25巻以前(紙媒体)のバックナンバーを目次欄有りにて検討中

14) 公務員等のメンタルヘルスに関する委員会

(出雲谷恭子委員長)

- ・第33回大会にて教育講演
「自治体職員のメンタルヘルスに関する取組」
- ・第36回日本産業衛生学会全国協議会、第100回日本産業衛生学会にて自由集会

4. 委員会報告

16) 治療と仕事の両立支援に関する委員会

(小山文彦委員長)

- ・第32回大会にて委員会シンポジウム
(日本キャリア・カウンセリング学会共同)
「多様なキャリアに着眼した治療と仕事の両立支援」
- ・第33回大会にて「定着支援からみたメンタルヘルスと
両立支援」

4. 委員会報告

17) ダイバーシティ&インクルージョン推進に関する委員会 (山本和儀委員長)

- 第32回大会シンポジウム
「ニューロダイバーシティの理解と産業保健領域への期待」
- 委員会企画オンライン研修会
「ニューロダイバーシティの理解と産業精神保健活動での展開～専門医の視点から～」
- 第33回大会シンポジウム
「職場の多様な外国人材の真の包摂とは」
- 委員会企画オンライン研修会計画中

5. 専門部会報告

1) 産業医部会

2) 産業保健看護職部会

3) 心理職部会

4) 精神科医・心療内科医部会

5) 精神保健福祉士部会

5. 専門部会報告

1) 産業医部会 （加藤憲忠→田原裕之部会長）

- ・田原裕之部会長、山本誠副部会長
- ・第33回大会シンポジウム

「外国人、中小企業など多様な労働者の精神的健康をどう守るか」

- ・令和8年10月～9年3月頃に産業医部会および研修会を開催予定

5. 専門部会報告

2) 産業保健看護職部会 (錦戸典子部会長)

- ・世話人19名 世話人オブザーバー3名
- ・部会名称の変更、部会名簿の整理、入会呼びかけ
- ・世話人会、情報交換会、集会、情報発信、セミナー参画
- ・演題登録支援プロジェクト
- ・交流会の企画・運営 Craft & Connect Hub (CC ハブ)
- ・第32回大会シンポジウム
「変化の時代におけるベテラン社員の強みを引き出す
ー多職種で考える首尾一貫感覚(SOC)を活かした支援の実際ー」
- ・第33回大会シンポジウム
「精神障がい者雇用における強みを生かした職場づくり」
- ・第33回大会 部会企画ワークショップ
「働き盛り世代の物忘れ～働きたいを支える多職種連携とは何か～」

5. 専門部会報告

3) 心理職部会 （松井知子→大庭さよ部会長）

- ・第32回大会の開催、運営
- ・第32回大会シンポジウム

「世代をこえて豊かなライフキャリアを実現するために～必要なマインドとスキル、転機の活かし方」

- ・世話人会、情報交換会の開催
- ・研修セミナーへの協力
- ・第33回大会シンポジウム

「産業心理職における心理支援の理論と実践」

- ・第33回大会 市民公開講座
- 「人生100年時代の『共に生きる』を考える」

5. 専門部会報告

4) 精神科医・心療内科医部会 （渡辺洋一郎部会長）

- ・部会集会開催
- ・第32回大会シンポジウム
「ストレスチェック集団分析を組織作りに活かしていくために」
- ・第33回大会シンポジウム
「適応反応症を通して考える職場の多様性と包摂性」

5. 専門部会報告

5) 精神保健福祉士部会 （佐藤恵美→真船浩介部会長）

- 部会員 約50名
- 第32回大会シンポジウム
「若年層の職場適応とキャリア支援」
- メルマガ配信
- 世話人会開催
- 第33回大会シンポジウム
「多様な事業場外資源と職場の包摂性をつなぐ職場復帰支援」
- 交流企画開催

6. 理事選出方法の改正

「理事のあり方WG」(座長吉村靖司)にて検討、主な変更点は以下で、今回の理事改選より施行

- ・選挙理事の定員を20名、推薦理事の定員を10名に変更(これまでは各15名)
- ・推薦理事の連続選出は4期(8年)までとする
- ・選挙理事→推薦理事の順に選出する(これまでは推薦→選挙の順)
- ・理事選挙の投票は従来の代議員総会当日から理事会前に変更し、すべての代議員会員に投票権が与えられる(これまでは代議員総会出席者のみ)
- ・電子投票を想定した条文に改変

7. 学術総会

第33回(令和8年度)大会

会場:枚方市総合文化芸術センター(大阪府)

日程:令和8年8月1日(土)・2日(日)

オンデマンド配信 8月17日～9月30日

テーマ:すべての働く人のメンタルヘルスを支える

多様性と包摂性のある職場づくりの実現を目指して

大会長:三木 明子(関西医科大学看護学部精神看護学領域)

副会長:井上 幸紀(大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学)

事務局長:吉田 麻美(関西医科大学看護学部精神看護学領域)

第34回 日本産業精神保健学会

テーマ：産業精神保健・内から外から
～外から見る産業精神保健、内から見る関連領域～

会期：2027年8月7日（土）、8日（日）

場所：大妻女子大学 千代田キャンパス（予定）

大会長：市来 真彦
（東京医科大学 学生・職員健康サポートセンター）

副大会長：星野 俊弥（大妻女子大学）

事務局長：橘川 応之（東京医科大学 精神医学分野）

大会事務局：（有）エム・シー・ミューズ